

81th Business Report

名工建設株式会社
MEIKO CONSTRUCTION CO.,LTD.

第81期 中間株主通信

令和3年4月1日～令和3年9月30日

証券コード：1869

株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループの第81期第2四半期連結累計期間（令和3年4月1日から令和3年9月30日まで）の営業の概況につきまして、ご報告させていただきます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大にともない発出されていた緊急事態宣言が新規感染者数の減少により解除され、経済活動が徐々に再開されつつありますが、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、緊急事態宣言の発出およびまん延防止等重点措置の実施などによる不安定な経済環境を背景に、民間企業による設備投資の先送りや規模縮小の動きがあり、今後の工事受注への影響が懸念される状況であります。

このような情勢下、当社グループは、令和3年度から新たに第18次経営計画をスタートさせ、あらためて「安全と技術の名工」「社員が誇れる企業」を目指し事業活動を進めた結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、**売上高**は39,836百万円（前年同期比 259百万円増加）となりました。利益におきましては、**営業利益**が3,404百万円（前年同期比 877百万円増加）、**経常利益**は3,576百万円（前年同期比 872百万円増加）で**親会社株主に帰属する四半期純利益**は2,858百万円（前年同期比 1,026百万円増加）となりました。

株主の皆様におかれましても、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

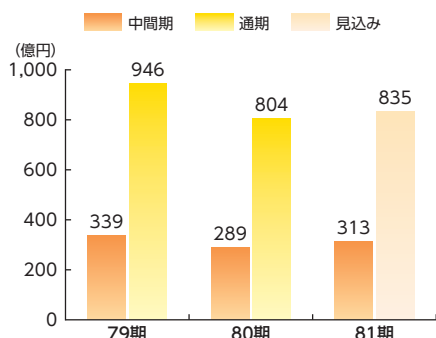


代表取締役社長
渡邊 清

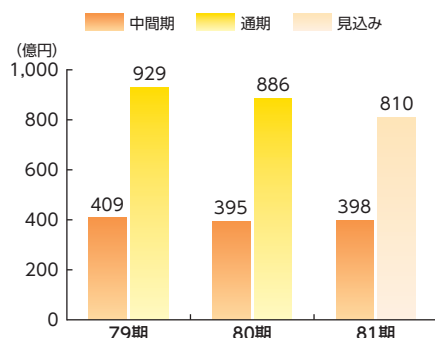
令和3年11月

財務ハイライト

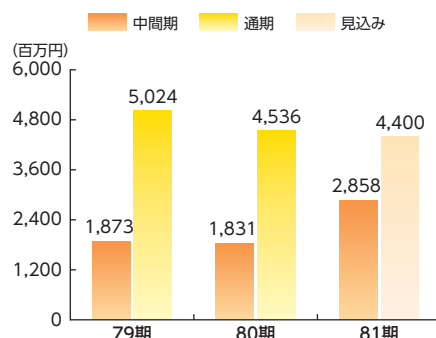
● 受注高



● 売上高



● 親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益



四半期連結財務諸表

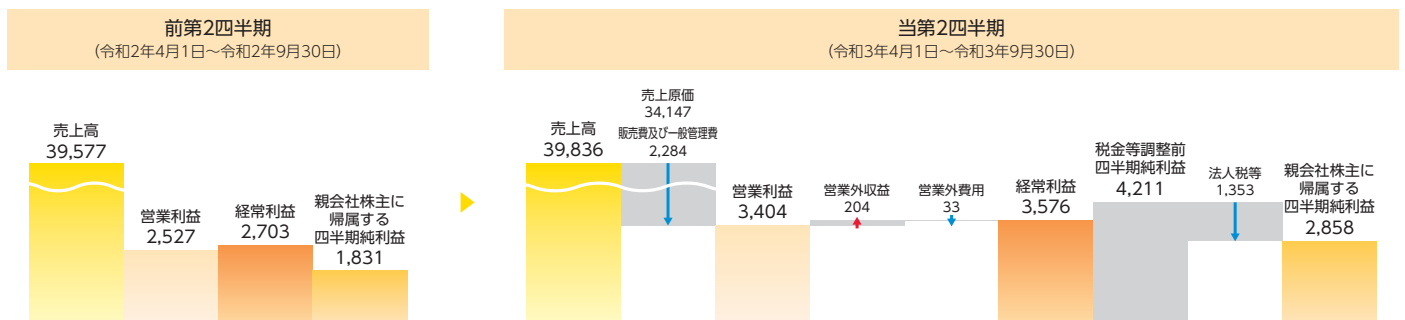
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)

前期末 令和3年3月31日		当第2四半期末 令和3年9月30日		前期末 令和3年3月31日		当第2四半期末 令和3年9月30日	
資産合計 95,120		資産合計 95,366		負債純資産合計 95,120		負債純資産合計 95,366	
有形固定資産 11,765	流動資産 65,275	有形固定資産 11,790	流動資産 64,013	流動負債 29,909	負債 39,285	流動負債 27,587	負債 36,695
無形固定資産 392	固定資産 29,845	無形固定資産 311	固定資産 31,352	固定負債 9,376	純資産 55,834	固定負債 9,107	純資産 58,670
投資その他の資産 17,688		投資その他の資産 19,251		株主資本 47,773		株主資本 50,176	
				その他の包括利益累計額 7,835		その他の包括利益累計額 8,270	
				非支配株主持分 225		非支配株主持分 223	

ポイント

- ・総資産は、受取手形・完成工事未収入金等および契約資産が減少しましたが、現金預金、投資有価証券が増加したことなどにより、前期末比245百万円増加して95,366百万円となりました。
- ・負債は、流動負債のその他が増加しましたが、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、前期末比2,590百万円減少して36,695百万円となりました。
- ・純資産は、退職給付に係る調整累計額が減少しましたが、利益剰余金が増加したことなどにより、前期末比2,835百万円増加の58,670百万円となりました。

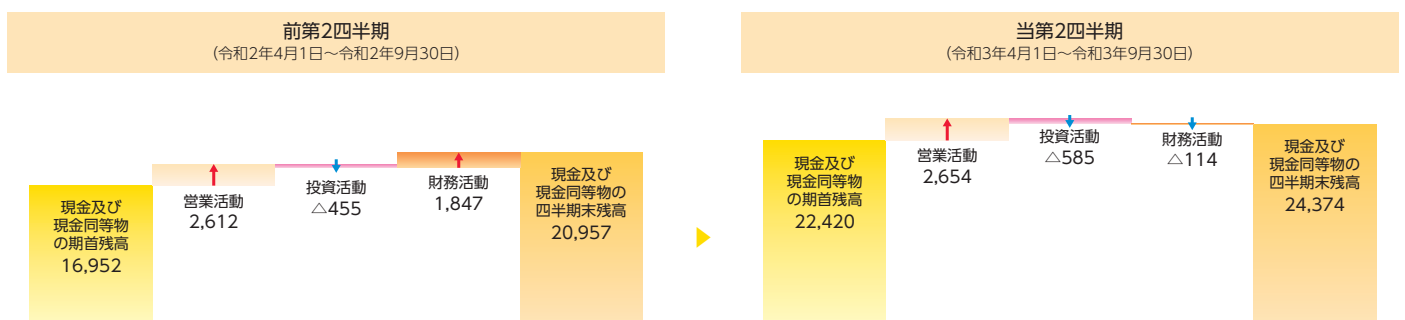
連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



ポイント

- ・売上高は、当期の受注高の増加や、販売用不動産を売却したことにより、前年同期比259百万円増加して39,836百万円となりました。
- ・利益におきましては、工事利益率が前期より上昇したことにより営業利益が前年同期比877百万円増加して3,404百万円となりました。また、経常利益は前年同期比872百万円増加して3,576百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1,026百万円増加して2,858百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



ポイント

- ・営業活動によるキャッシュ・フローは2,654百万円の収入超過となりました。主な要因は、売上債権の減少、税金等調整前四半期純利益等によるものです。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは585百万円の支出超過となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出等によるものです。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは114百万円の支出超過となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出、配当金の支払等によるものです。

当期の主な完成工事

土木



三河安城保線所管内土木構造物大規模改修その他工事 (RC橋R2)
(愛知県岡崎市他)



紀勢本線熊野川B橋脚基礎補強
(三重県紀宝町他)

建築



桑名駅改築
(三重県桑名市)



わくわくコマツ3号館 (仮称) 建築工事
(石川県小松市)

TOPICS

北陸新幹線軌道敷設工事について

北陸新幹線金沢・敦賀間（総延長125km）の延伸工事8工区のうち、当社が施工している福井工区とあわら工区の軌道新設工事（軌道延長約58.8km）は、2工区ともに1日当たり200m程度の施工速度でスラブ軌道を敷設しており、令和元年5月より開始した工事も現在佳境を迎えています。

スラブ軌道は、5mのコンクリート製床板を設置し、その上にレールを敷設する構造で、東海道新幹線等で採用されているバラスト構造線路等と比較して高速走行時の安定性および保守作業の低減、省力化できるメリットがあり、現在整備中の新幹線の多くに採用されています。

令和3年9月末の時点で軌道延長約39kmの敷設が完了しており、令和4年6月頃には全区間の敷設が完了する見込みです。その後は乗り心地を良くするためのレール調整や、列車の運行に必要な標識設置等の施工を行っていきます。

これまでに培ってきた軌道敷設の経験を活かし、今後も竣工へ向け安全第一で工事を進めていきます。



スラブ軌道敷設作業の様子



福井工区現場写真

会社概要

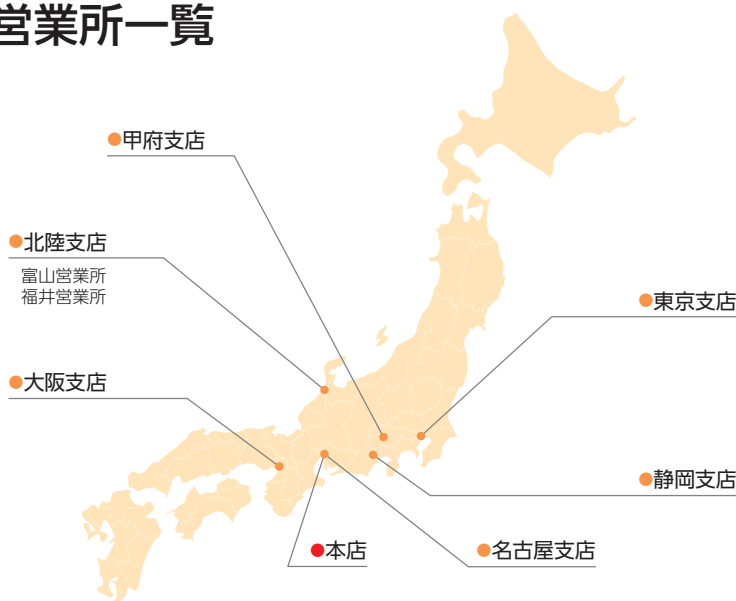
- 商号
名工建設株式会社
- 英文商号
MEIKO CONSTRUCTION CO.,LTD.
- 設立
昭和16年6月28日
- 資本金
15億9,450万円
- 発行済株式数
27,060千株
- 従業員数(連結)
1,301名(令和3年9月30日現在)
- 本店所在地
名古屋市中村区名駅一丁目1番4号
JRセントラルタワーズ34階

取締役及び監査役

(令和3年9月30日現在)

代表取締役社長	渡邊 清
取締役	松崎 道洋
取締役	里川 幸夫
取締役	奥村 由政
取締役	佐藤 義裕
取締役	出口 彰
取締役	安藤 陽一
取締役	高松 一郎
取締役	石川 正俊
取締役	丹羽 慎治
常勤監査役	若杉 修司
常勤監査役	川口 公司
監査役	田宮 正道
監査役	内藤 雄順

営業所一覧



ホームページのご案内

<https://www.meikokensetsu.co.jp/>

ホームページにて当社の企業情報を随時公開しております。
施工実績、技術紹介など各種情報のほか、IR情報のページでは決算短信などもご覧いただけます。



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)
(電話照会先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

公告の方法

電子公告の方法により行います。
ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
電子公告掲載URL
<https://www.meikokensetsu.co.jp/ir/koukoku>

お知らせ

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

